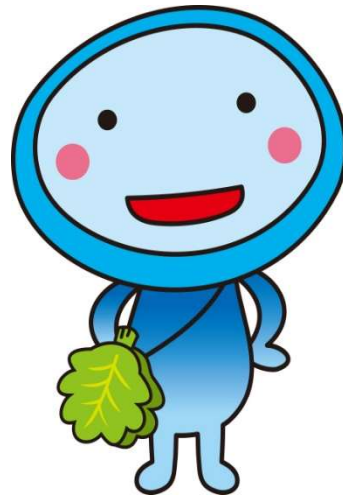


柏市水道事業ビジョン及び 柏市下水道事業中長期経営計画の 改定スケジュールについて

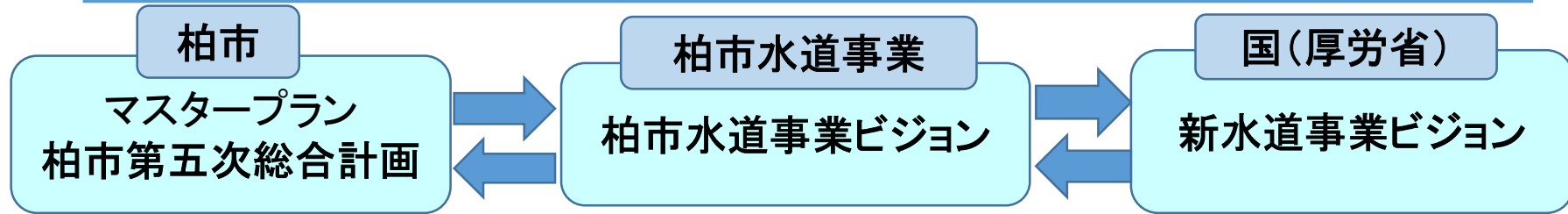


令和6年6月24日
柏市上下水道事業運営審議会

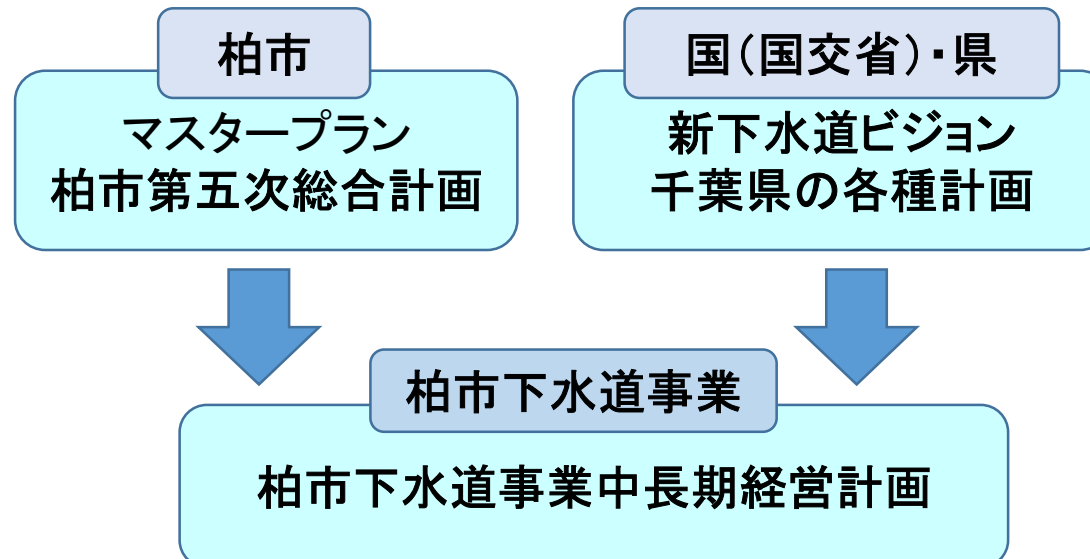
現在の計画について



現行計画の位置づけ（水道）



現行計画の位置づけ（下水道）





現行の計画概要①



名称	柏市水道事業 ビジョン	柏市下水道事業 中長期経営計画
期間	平成28年度～令和7年度(10年間)	
	令和3年4月中間見直し	令和3年3月中間見直し
理念	基本理念 「生命(いのち)の水を 未来につなぐ柏の水 道」	経営理念 「下水道サービスを将来 にわたり安定的に提供す る」



現行の計画概要②



名称	柏市水道事業 ビジョン	柏市下水道事業 中長期経営計画
目標	「強靱」 確実な給水の確保 ～災害に負けないたくましい 水道～	「快適・環境」 市民のみなさまの快適な生活を支える とともに、未来につなぐ豊かな水環境 の保全と環境に優しい循環型社会の 推進に貢献します。
	「安全」 安全な水道の確保 ～いつでも安全で信頼され る水道～	「安心」 安全で安心できる暮らしを守り ます。
	「持続」 供給体制の持続性の確保 ～いつまでも市民とともにあ る水道～	「持続」 健全経営のもとで施設の機能を維 持し安定した事業経営の持続性を 確保します。



現行の計画概要③



名称	柏市水道事業 ビジョン	柏市下水道事業 中長期経営計画
項目	①水道事業の現状評価・課題 ②将来の事業環境 ③地域の水道の理想像と目標設定 ④推進する実現方策 ⑤検討の進め方とフォローアップ	①将来の見通し ②計画期間10年以上 ③計画期間内の収支均衡 ④議会・住民への公開 ⑤効率化・経営健全化の取組方針 ⑥進捗管理及び少なくとも5年に1回の見直し



主な施策（水道①）

目標	「強靱」
主な 施策	● <u>老朽施設，老朽管の更新</u> ⇒管路や設備の漏水・破損のリスク低減 ● <u>水源地施設，管路の耐震化</u> ⇒災害時の安定給水の確保 ● <u>応急給水の確保・応急復旧体制の整備</u> ⇒災害時における迅速かつ確実な給水体制の確保



主な施策（水道②）

目標	「持続」
主な施策	● <u>経営基盤の強化</u> ⇒ 安定した水道事業経営の継続 ⇒ 事業運営の透明性確保 ● <u>利用者サービスの充実</u> ⇒ 支払方法の拡充や口座振替の促進 ● <u>水質管理体制の強化</u> ⇒ 水質管理体制及び水質リスク対応の強化



主な施策（下水道①）

目標	「安心」
主な施策	●<u>雨水（浸水）対策</u> ⇒雨水管整備（ハード面） ⇒内水ハザードマップの公表（ソフト面） ●<u>地震対策</u> ⇒下水道BCP（業務継続計画）の改善 ⇒災害用マンホールトイレの整備



主な施策（下水道②）

目標	「持続」
主な施策	● <u>老朽化対策</u> ⇒ 管きよ, 下水道施設の改修 ● <u>経営の健全化</u> ⇒ 経営計画の適正管理 ⇒ 経費の削減, 使用料収入の適正化 ⇒ 技術力の維持, 新技術の活用 ● <u>市民との協働</u> ⇒ 広報の充実, 環境教育の場づくり



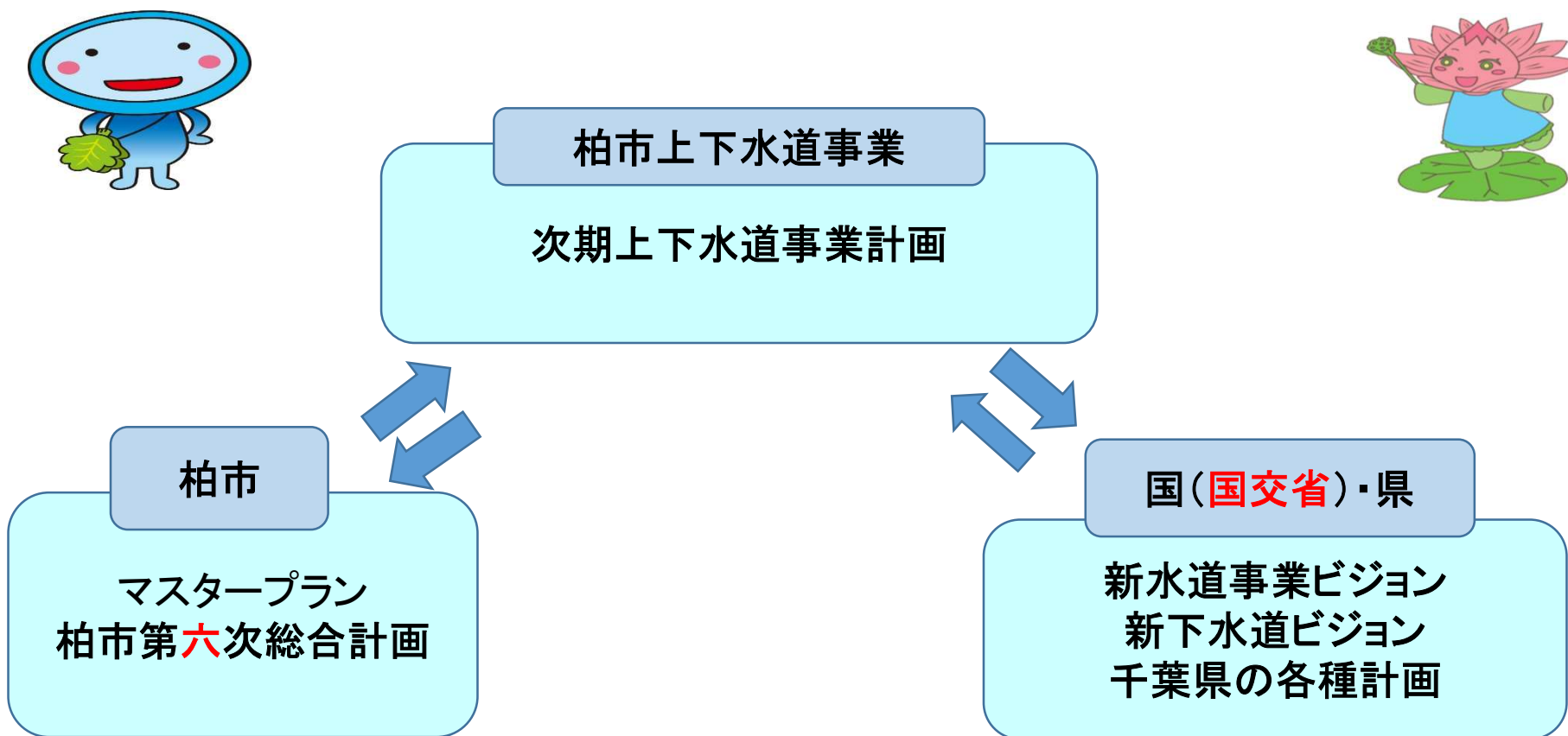
現行計画の見通し



区分	柏市水道事業	柏市下水道事業
収支 見通 し	●約60年先(令和62年度)まで試算 ●今後30年間程度(令和3年度から令和39年度まで)は,一般会計(市税)からの繰入金に頼らず,料金値上げも行わずに運営が可能	●約50年先(令和56年度)まで試算 ●一般会計(市税)からの繰入金に頼らざるを得ない状況 ⇒将来に向けた経費の圧縮と料金値上げの検討は必要

次期計画について

次期計画の位置づけ（水道・下水道）





次期計画の概要①



区分	柏市水道事業	柏市下水道事業
計画期間	令和8年度～令和17年度(10年間)	
経営戦略	令和8年度から地方財政措置について必須要件 ①今後の人口減少等を加味した料金収入の的確な反映 ②将来の更新費用の的確な反映 ③物価上昇等を加味した的確な反映 ④上記①～③を反映したうえでの、経営改革の検討	



次期計画の概要②

柏市水道事業

- ・アセットマネジメントの見直し
- ・北千葉広域水道企業団の令和7年度からの受水単価について、令和6年度中に協議を実施
- ・水道料金改定の要否を検討



参考：アセットマネジメント

■概要

水道における「アセットマネジメント(資産管理)」とは、水道施設の特性を踏まえつつ、中長期的な視点に立ち、将来にわたって水道事業の経営を安定的に継続するための検討手法。

■検討の目的

- 財政収支見通しの的確な把握
- 水道施設の健全性確保
- 水道施設の長寿命化と事故リスクの低減
- 水道利用者への説明責任



次期計画の概要③

柏市下水道事業

- 社会資本整備総合交付金の交付要件を満たす経営戦略の策定
- 料金改定の可否検討
- ウォーターPPPの検討
⇒ 污水管改築にあたっての交付金交付要件
- 流域下水道事業の維持管理負担金の単価改定(R7年度～)



参考：ウォーターPPP

・官民連携手法の一つ。民間の経営ノウハウを活用し、効率的な事業運営を行うために、一定の要件がある。

	一般的な 業務委託	WPPP	
		管理・更新一体型 マネジメント方式	コンセッション方式
民間 の 関与	小さい	★ 大きい	最大 (事業運営権・料金収受含む)
期間	短い(3～5年)	長い(原則10年)	
維持 & 更新	個別に委託	一体で委託 →費用削減・維持管理の効率化	
形式	仕様書発注	性能発注 →民間の裁量が増える	



次期計画の概要④

社会資本総合交付金の交付要件

(1) 少なくとも5年に1回の頻度で、下水道使用料の改訂の必要性に関する検証を実施

(2) 経営戦略の内容

① 定量的な業績指標及び目標年限の記載

② 収入増加のための具体的取組及び実施時期の記載

③ 支出削減のための具体的取組及び実施時期の記載

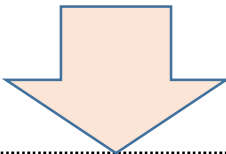
※②③はどちらか一方でも可

(3) 経営戦略の公表



次期計画の概要⑤



区分	柏市水道事業	柏市下水道事業
策定	水道事業ビジョン	中長期計画
	1本化  経営戦略, 危機管理, アセットマネジメント 等々	



手順とスケジュール



- 現行計画の総括
- 水需要予測、各種更新計画の見直し
- 目標像、理想像の見直し
- 将来財政収支（アセット含む）の策定
- 課題の洗い出し及び主要施策の決定 等



令和6年・7年度の2か年で改訂作業

審議会における審議予定(案)

年度	月	日	審 議 内 容	
6	11	下旬	1回目	①現行計画の経過報告と総括 ②全体像(素案)の提示
	2	上旬	2回目	骨子(案)の提示, 意見・要望徴取
7	5	下旬	3回目	新計画(案)の提示, 意見・要望徴取
	7	下旬	4回目	新計画(案)の提示, 諮問
	9	上旬	5回目	新計画(案)の答申案提示
	11	下旬	6回目	新計画(案)の答申
	12	下旬	事務局	新計画公表